高度な専門医療と総合力で、地域を支える病院へ



斗南病院
院長
加賀基知三

斗南病院は、札幌市中心部に位置する地域医療支援病院として、地域の医療機関と連携しながら、救急医療をはじめとする急性期医療を担っています。突然の病気やけがにも迅速に対応し、各診療科の専門性と診療科の垣根を越えた総合力を生かした医療を提供しています。

また、2025年４月には「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。がんの早期発見・診断から、内視鏡治療、外科手術、放射線治療、薬物療法、そして緩和ケアまで、患者さん一人ひとりの状態に応じた包括的ながん医療を院内で提供し、手術では内視鏡手術やロボット支援手術など、身体への負担を抑えたやさしい治療にも積極的に取り組んでいます。さらに高精度放射線治療にも積極的に取り組むとともに、患者さんのがんの遺伝子情報を治療選択につなげる「がんゲノム医療」の提供体制の整備を進めています。

高度な専門医療と病院全体の総合力を生かし、地域の医療機関とともに患者さんを支えること。そして、必要なときに安心して頼っていただけること。斗南病院は「良質でやさしい医療」を大切に、地域の皆さまに信頼される病院を目指しています。